# プログラム


会長講演…… 24
特別講演 / Special Lecture …… 24
特別シンポジウム / Special Symposium …… 24
時実レクチャー…… 25
島薗レクチャー…… 26
奨励賞受賞記念講演…… 26
Jun Kimura レクチャー …… 26
コスミックコーポレーション
神経筋接合部疾患研究奨励賞　受賞記念講演…… 26
教育講演…… 27
シンポジウム…… 35
ワークショップ…… 47
サテライトシンポジウム…… 50
ハンズオンセミナー…… 55
ランチョンセミナー…… 57
一般演題（口演）…… 60
English Oral Session…… 75
一般演題（ポスター）…… 77
English Poster Session …… 95


**第 56 回日本臨床神経生理学会学術大会**

## PL　会長講演　Live

**11 月 13 日（金）　10:10 ～ 10:40（第 1 会場）**

座長：宇川 義一（NHO 福島病院 脳神経内科）

PL　私が歩んだ臨床神経生理学：不随意運動の病態から神経可塑性

花島 律子
鳥取大学医学部　脳神経内科学

## SL1　特別講演 1　Live

**11 月 12 日（木）　11:10 ～ 12:10（第 1 会場）**

座長：花島 律子（鳥取大学医学部　脳神経内科学）

SL1　信頼されるニューロテクノロジーをつくる
―ロボット TMS の開発から、教育・エビデンス・制度づくりまで―

武見 充晃
広島大学　大学院先進理工系科学研究科

## SL2　特別講演 2 / Special Lecture 2　EN　Live

**13:30 ～ 14:30, November 12 (Thu.)（Room 1）**

Chair：Ritsuko Hanajima（Department of Neurology, Division of Neuroscience, Faculty of Medicine, Tottori University, Tottori, Japan）

SL2　Transcranial Ultrasound Neuromodulation for Movement Disorders

Robert Chen
Professor of Medicine (Neurology), University of Toronto Senior Scientist, Krembil Research Institute, University Health Network Editor-in-Chief, Clinical Neurophysiology

## SSY1　特別シンポジウム 1 / Special Symposium 1　EN　Live
## Transcranial Ultrasound Stimulation: A Few New Aspects

**15:50 ～ 17:20, November 12 (Thu.)（Room 1）**

Chair：Takahiro Osada（Juntendo University School of Medicine, Tokyo, Japan）
Yasuo Terao（Department of Medical Physiology, Kyorin University School of Medicine, Tokyo Japan）

SSY1-1　Recent advances in focused transcranial ultrasound stimulation

Yasuo Terao[1]、Ugawa Yoshikazu[2]
[1]Department of Medical Physiology, Kyorin University School of Medicine, Tokyo Japan
[2]Department of Systems Neuroscience, Fukushima Medical University School of Medicine (Life Sciences and Social Medicine), Fukushima, Japan

SSY1-2　Transcranial ultrasound stimulation for investigating cortical and subcortical circuits in humans

Takahiro Osada
Juntendo University School of Medicine, Tokyo, Japan

SSY1-3　Human Neurophysiological Studies and Clinical Applications of Transcranial Ultrasound Stimulation

Satoko Koganemaru
Department of Rehabilitation Medicine, Osaka Medical and Pharmaceutical University, Osaka, Japan

## SSY2　特別シンポジウム 2 / Special Symposium 2　EN Live
## Real world wide-band EEG in epilepsy: interactive international discussion: 4 years of experience of international workshop

**8:30 ～ 9:30, November 13 (Fri.)（Room 1）**

Chair：Akio Ikeda（Epilepsy Center, Department of Neurology, Ijinkai Takeda General Hospital / Department of Neurology, Kyoto University School of Medicine, Kyoto, Japan）
Katsuya Kobayashi（Department of Neurology, Kyoto University Graduate School of Medicine, Kyoto, Japan）

SSY2-1　How to progress from the clinical evidence to international clinical implementation

Akio Ikeda
Epilepsy Center, Department of Neurology, Ijinkai Takeda General Hospital / Department of Neurology, Kyoto University School of Medicine, Kyoto, Japan

SSY2-2　Real-world wide-band EEG in Epilepsy : four years of international experience, collaboration and interactive discussion

Aris Catur Bintoro
Kariadi Hospital / Diponegoro University, Semarang, Indonesia

SSY2-3　Real-world wide-band scalp EEG in pediatric epilepsy

Katsuhiro Kobayashi
Department of Child Neurology, Asahigawaso Rehabilitation and Medical Center, Okayama, Japan

## 時実レクチャー　Live

**11 月 12 日（木）　10:40 ～ 11:10（第 1 会場）**

座長：池田 昭夫（医仁会武田総合病院 脳神経内科てんかん診療センター）

神経と神経，神経と筋のあいだ

今井 富裕
国立病院機構箱根病院　脳神経内科

## 島薗レクチャー　Live

**11 月 12 日（木）　10:00 ～ 10:30（第 1 会場）**

座長：松本 理器（京都大学 臨床神経学）

脳神経情報処理の深淵：末梢受容器から高次脳機能まで

後藤 純信
国際医療福祉大学　医学部　生理学講座

## 奨励賞受賞記念講演 1　Live

**11 月 12 日（木）　9:00 ～ 9:30（第 1 会場）**

座長：金村 英秋（東邦大学医学部 小児科学講座（佐倉））

神経筋超音波をどう活かすか―電気生理学的検査との共同戦線

北國 圭一
帝京大学医学部脳神経内科

## 奨励賞受賞記念講演 2　Live

**11 月 12 日（木）　9:30 ～ 10:00（第 1 会場）**

座長：金村 英秋（東邦大学医学部 小児科学講座（佐倉））

神経筋電気生理学の展開：病態解析から新たな治療応用まで

大崎 裕亮[1,2]
[1] 徳島県立中央病院　脳神経内科
[2] 徳島大学大学院医歯薬学研究部

## Jun Kimura レクチャー　Live

**11 月 13 日（金）　10:40 ～ 11:10（第 1 会場）**

座長：神 一敬（東北大学大学院医学系研究科 高次脳機能学分野）

グローバルな視点で日本臨床神経生理学会を見る

中里 信和
一般財団法人広南会広南病院

## コスミックコーポレーション神経筋接合部疾患研究奨励賞　受賞記念講演　Live

**11 月 13 日（金）　11:10 ～ 11:25（第 1 会場）**

座長：金村 英秋（東邦大学医学部 小児科学講座（佐倉））

神経伝導検査における鼻筋記録波形の電極位置依存性と最適化

田中 智子、関口 兼司、野田 佳克、杉澤 良介、上月 惇、千原 典夫
神戸大学大学院　医学系研究科　脳神経内科学

## EL1　教育講演 1

**11 月 12 日（木）　9:00 ～ 9:30（第 2 会場）**

座長：黒川 勝己（川崎医科大学総合医療センター 総合内科学 1 ）

EL1　体性感覚誘発電位検査（SEP）解釈の基本

大石 知瑞子[1]、園生 雅弘[2]
[1] 杏林大学　医学部　脳神経内科
[2] 帝京大学　医療技術学部

## EL2　教育講演 2

**11 月 12 日（木）　9:00 ～ 9:30（第 4 会場）**

座長：幸原 伸夫（神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経内科）

EL2　神経筋エコー最前線 ― 電気と動きをつなぐ

関口 兼司
神戸大学大学院医学系研究科　脳神経内科学

## EL3　教育講演 3

**11 月 12 日（木）　9:30 ～ 10:00（第 2 会場）**

座長：長田 貴宏（順天堂大学 医学部生理学第一講座）

EL3　超音波刺激によるニューロモデュレーション

宇川 義一[1,2,3]
[1] 国立病院機構福島病院　脳神経内科
[2] 福島県立医科大学　システム神経科学
[3] 竹田綜合病院 脳神経内科

## EL4　教育講演 4

**11 月 12 日（木）　9:30 ～ 10:00（第 4 会場）**

座長：今井 富裕（国立病院機構箱根病院 脳神経内科）

EL4　MUNE と MUNIX による運動単位数推定

阿部 達哉
国立病院機構箱根病院　神経筋・難病医療センター　脳神経内科

## EL5　教育講演 5

**11 月 12 日（木）　10:00 ～ 10:30（第 2 会場）**

座長：児玉 三彦（東海大学医学部 専門診療学系リハビリテーション科学）

EL5　顔面神経麻痺の電気生理学とリハビリテーション

仲野 春樹
大阪医科薬科大学 リハビリテーション医学教室

## EL6　教育講演 6

**11 月 12 日（木）　10:00 ～ 10:30（第 4 会場）**

座長：阿部 達哉（国立病院機構 箱根病院 神経筋・難病医療センター 脳神経内科）

EL6　運動単位から考える F 波―その発生機序と臨床的意義

幸原 伸夫
神戸市立医療センター中央市民病院　脳神経内科

## EL7　教育講演 7

**11 月 12 日（木）　10:40 ～ 11:10（第 2 会場）**

座長：浅黄 優（東北大学病院 生理検査センター）

EL7　高齢発症てんかんの脳波 Update

神 一敬
東北大学大学院医学系研究科 高次脳機能学分野

## EL8　教育講演 8

**11 月 12 日（木）　11:10 ～ 11:40（第 2 会場）**

座長：溝渕 雅広（南一条脳内科 / 中村記念病院てんかんセンター 脳神経内科）

EL8　発作時脳波と発作間欠期脳波～ VEEG がなくとも知っておきたい基礎知識～

川口 典彦
NHO 静岡てんかん・神経医療センターてんかん科

## EL9　教育講演 9

**11 月 12 日（木）　11:40 ～ 12:10（第 2 会場）**

座長：前澤 仁志（関西医科大学 リハビリテーション学部）

EL9　ブレインマシンインターフェース最近の動向

平田 雅之
大阪大学　大学院医学系研究科　脳機能診断再建学共同研究講座

## EL10　教育講演 10

**11 月 12 日（木）　15:50 ～ 16:20（第 2 会場）**

座長：市川 忠（埼玉県総合リハビリテーションセンター 脳神経内科）

EL10　多職種で共有したい DBS の知識

池田 俊勝、森 史、深谷 親、吉野 篤緒
日本大学　医学部　脳神経外科学系神経外科学分野

## EL11　教育講演 11

**11 月 12 日（木）　15:50 ～ 16:20（第 5 会場）**

座長：吉村 道由（いまきいれ総合病院 脳神経内科）

EL11　MG 診療における同心針電極ジッター解析の役割と限界

中村 友紀
鹿児島大学病院　脳神経内科

## EL12　教育講演 12

**11 月 12 日（木）　16:20 ～ 16:50（第 2 会場）**

座長：深谷 親（日本大学 医学部脳神経外科学分野）

EL12　遷延性意識障害の評価と治療の最前線
― 行動評価から神経生理学的評価、ニューロモデュレーションまで ―

新見 昌央
日本大学医学部リハビリテーション医学分野

## EL13　教育講演 13

**11 月 12 日（木）　16:20 ～ 16:50（第 5 会場）**

座長：国分 則人（獨協医大 脳神経内科）

EL13　神経生理医が遭遇しやすい局所性ニューロパチー / 根障害の電気診断学

正門 由久
IMS 新越谷病院　リハビリテーション科

## EL14　教育講演 14

**11 月 12 日（木）　16:50 ～ 17:20（第 2 会場）**

座長：西田 圭一郎（大阪医科薬科大学 医学部　神経精神医学教室）

EL14　精神疾患治療における経頭蓋磁気刺激療法の最前線：
iTBS から TMS-EEG ガイド下精密神経調節へ

池田 俊一郎
関西医科大学　医学部　精神神経科学講座

## EL15　教育講演 15

**11 月 12 日（木）　16:50 ～ 17:20（第 5 会場）**

座長：黒川 勝己（川崎医科大学総合医療センター 総合内科学 1 ）

EL15　慢性炎症性脱髄性多発根ニューロパチー（CIDP）診断の pitfall

神林 隆道
帝京大学　医学部　脳神経内科

## EL16　教育講演 16

**11 月 13 日（金）　8:30 ～ 9:00（第 2 会場）**

座長：佐々木 達也（東北医科薬科大学 脳神経外科）

EL16　脊髄髄内腫瘍手術における術中神経モニタリング：波形をどう読み、手術にどう活かすか

遠藤 俊毅[1]、鷺谷 万葉[2]、佐々木 達也[1]
[1] 東北医科薬科大学　脳神経外科
[2] 東北医科薬科大学病院　臨床工学部

## EL17　教育講演 17

**11 月 13 日（金）　9:00 ～ 9:30（第 2 会場）**

座長：藤井 正美（山口県立総合医療センター 脳神経外科）

EL17　大脳皮質と白質の直接刺激および記録による術中モニタリング

福多 真史[1]、伊藤 陽祐[1]、太田 智慶[1]、平石 哲也[2]、大石 誠[2]
[1] 国立病院機構　西新潟中央病院　脳神経外科
[2] 新潟大学　脳研究所　脳神経外科

## EL18　教育講演 18

**11 月 13 日（金）　9:30 ～ 10:00（第 2 会場）**

座長：白水 洋史（福岡山王病院 脳神経外科、機能脳神経外科センター）

EL18　術中経頭蓋 MEP モニタリングにおける末梢神経刺激 CMAP 補正の有用性

田中 聡
千葉徳洲会病院　脳神経外科

## EL19　教育講演 19

**11 月 13 日（金）　10:10 ～ 10:40（第 2 会場）**

座長：金村 英秋（東邦大学医学部 小児科学講座（佐倉））

EL19　臨床神経生理学から迫る自閉スペクトラム症の認知機能

藤田 貴子
福岡大学病院　小児科

## EL20　教育講演 20

**11 月 13 日（金）　10:10 ～ 10:40（第 4 会場）**

座長：福多 真史（国立病院機構西新潟中央病院機能神経外科 機能神経外科）

EL20　脳幹部および脳幹近傍病変に対する mapping の基本手技と有用性

四條 克倫[1]、森 史[1]、渡辺 充[3]、角 光一郎[1]、大島 秀規[3]、深谷 親[2]、大谷 直樹[1]、吉野 篤緒[1]
[1] 日本大学　医学部　脳神経外科
[2] 日本大学　医学部　リハビリテーション科
[3] 埼玉県総合リハビリテーションセンター

## EL21　教育講演 21

**11 月 13 日（金）　10:40 ～ 11:10（第 2 会場）**

座長：吉村 匡史（関西医科大学 リハビリテーション学部 作業療法学科）

EL21　精神疾患における神経生理学的バイオマーカーの現状と課題

高木 俊輔
東京科学大学精神行動医科学分野

## EL22　教育講演 22

**11 月 13 日（金）　10:40 ～ 11:10（第 4 会場）**

座長：岩崎 真樹（国立精神・神経医療研究センター病院 脳神経外科）

EL22　選択的脳領域麻酔　脳機能マッピングの新たな展開

大沢 伸一郎[1]、鈴木 匡子[2]、柿沼 一雄[2]、菊地 花[2]、浮城 一司[3]、石田 誠[3]、勝瀬 一登[2]、太田 祥子[2]、神 一敬[3]、遠藤 英徳[1]
[1] 東北大学大学院　医学系研究科　神経外科学分野
[2] 東北大学大学院　医学系研究科　高次機能障害学分野
[3] 東北大学大学院　医学系研究科　てんかん学分野

## EL23　教育講演 23

**11 月 13 日（金）　11:10 ～ 11:40（第 2 会場）**

座長：矢部 博興（福島県立医科大学 こころと脳の医学講座）

EL23　精神科臨床から始める ERP 研究―こころと脳をつなぐ神経生理学

志賀 哲也
福島県立医科大学　神経精神医学講座

## EL24　教育講演 24

**11 月 13 日（金）　11:10 ～ 11:40（第 4 会場）**

座長：鈴木 千恵子（弘前大学大学院医学研究科 脳神経内科学講座）

EL24　新しい発汗機能検査 SUDOSCAN - 末梢神経障害から神経変性疾患まで -

清水 崇宏[1]、花島 律子[2]
[1] 東京都立神経病院　脳神経内科
[2] 鳥取大学　医学部　脳神経内科

## EL25　教育講演 25　Live

**11 月 13 日（金）　13:10 ～ 13:40（第 1 会場）**

座長：安藤 宗治（和歌山ろうさい病院 整形外科）

EL25　頚椎症と ALS の鑑別

園生 雅弘 [1,2]
[1] 帝京大学　医療技術学部　視能矯正学科
[2] 帝京大学　医学部　脳神経内科

## EL26　教育講演 26

**11 月 13 日（金）　13:10 ～ 13:40（第 2 会場）**

座長：叶内 匡（東京科学大学 大学院 臨床検査医学分野）

EL26　臨床神経生理検査に必要な解剖知識

赤座 実穂
東京科学大学　生命情報応用学分野

## EL27　教育講演 27　Live

**11 月 13 日（金）　13:40 ～ 14:10（第 1 会場）**

座長：幸原 伸夫（神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経内科）

EL27　針筋電図検査の基本ー検査の進め方と判読のポイントー

神林 隆道
帝京大学　医学部　脳神経内科

## EL28　教育講演 28

**11 月 13 日（金）　13:40 ～ 14:10（第 2 会場）**

座長：長谷川 和重（仙塩利府病院 整形外科・手外科センター）

EL28　末梢神経外科における神経伝導検査・筋電図の実際

山本 真一
横浜労災病院　手・末梢神経外科

## EL29　教育講演 29　Live

**11 月 13 日（金）　14:10 ～ 14:40（第 1 会場）**

座長：畑中 裕己（帝京大学 脳神経内科）

EL29　疼痛を神経生理学的に評価することの意味～機能性神経障害につなげられるか？

西原 真理 [1]、藤田 貢平 [1,2]、牛田 享宏 [1]
[1] 愛知医科大学病院　いたみセンター
[2] 愛知医科大学　精神科学講座

## EL30　教育講演 30

**11 月 13 日（金）　14:10 ～ 14:40（第 2 会場）**

座長：長谷川 和重（仙塩利府病院 整形外科・手外科センター）

EL30　末梢神経外科における神経超音波検査の役割

原 由紀則、川野 健一、田尻 康人
東京都立広尾病院　整形外科・末梢神経外科

## EL31　教育講演 31

**11 月 13 日（金）　15:00 ～ 15:30（第 2 会場）**

座長：花島 律子（鳥取大学医学部　脳神経内科学）

EL31　経頭蓋低電流刺激の基礎知識と安全な使用

西田 圭一郎
大阪医科薬科大学　医学部　神経精神医学会

## EL32　教育講演 32

**11 月 13 日（金）　15:30 ～ 16:00（第 2 会場）**

座長：代田 悠一郎（東京大学医学部附属病院 検査部）

EL32　反復磁気刺激法の基礎知識と安全な使用

花島 律子 [1,2]
[1] 鳥取大学医学部　脳神経内科学
[2] 臨床神経学会脳刺激に関する小委員会

## EL33　教育講演 33

**11 月 13 日（金）　16:00 ～ 16:30（第 2 会場）**

座長：松本 英之（三井記念病院　脳神経内科）

EL33　経頭蓋磁気刺激法を用いた中枢運動神経伝導時間（CMCT）の測定方法と臨床現場での有用性

村上 丈伸、花島 律子
鳥取大学　医学部　脳神経内科

## EL34　教育講演 34

**11 月 14 日（土）　8:30 ～ 9:00（第 2 会場）**

座長：高谷 恒範（奈良県立医科大学 麻酔科学教室　中央手術部）

EL34　終夜睡眠ポリグラフの解析の実際～初心者が学ぶには～

藤田 志保
藤田医科大学病院　臨床検査部

## EL35　教育講演 35

**11 月 14 日（土）　8:30 ～ 9:00（第 4 会場）**

座長：飛松 省三（福岡国際医療福祉大学 医療学部）

EL35　Critical Care EEG 判読指針徹底解説

久保田 有一
東京女子医科大学附属足立医療センター

## EL36　教育講演 36

**11 月 14 日（土）　9:00 ～ 9:30（第 2 会場）**

座長：下竹 昭寛（国立病院機構宇多野病院 脳神経内科）

EL36　睡眠ポリグラフィの記録と解析と解釈にかかわる人々に必要な ME 知識

咲間 妙子 [1,2,3]
[1] 帝京大学　医療技術学部　臨床検査学科
[2] 東京医科大学　睡眠学講座
[3] 神経研究所附属睡眠学研究室

## EL37　教育講演 37

**11 月 14 日（土）　9:00 ～ 9:30（第 4 会場）**

座長：山本 啓之（日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 小児科）

EL37　てんかん診療における脳磁図解析の基礎と臨床応用

中島 翠、植田 祐樹、平松 泰好、山田 聡、後藤 健、中久保 佐千子、江川 潔
北海道大学病院小児科

## EL38　教育講演 38

**11 月 14 日（土）　9:30 ～ 10:00（第 2 会場）**

座長：木崎 直人（杏林大学医学部付属病院 臨床検査部）

EL38　神経生理検査に必要な ME と安全対策

内藤 寛
日本赤十字社　伊勢赤十字病院　脳神経内科

## EL39　教育講演 39

**11 月 14 日（土）　9:30 ～ 10:00（第 4 会場）**

座長：渡邉 恵利子（九州大学病院 検査部）

EL39　脳波検査における精度管理と後輩の指導について（大学病院）

小山 由実
広島大学病院　診療支援部　生体検査部門

## EL40　教育講演 40

**11 月 14 日（土）　10:00 ～ 10:30（第 2 会場）**

座長：大石 知瑞子（杏林大学 脳神経内科学）

EL40　初心者が陥る NCS のピットフォール

田中 理
横浜市立脳卒中神経脊椎センター　検査部

## SY1　シンポジウム 1　てんかん重積状態 Update

**11 月 12 日（木）　9:00 ～ 10:30（第 3 会場）**

座長：上原 平（国際医療福祉大学 脳神経内科）
溝渕 雅広（南一条脳内科 / 中村記念病院てんかんセンター 脳神経内科）

SY1-1　小児のてんかん重積状態診療

西山 将広
神戸大学大学院　医学系研究科　内科系講座小児科学分野

SY1-2　成人のてんかん重積状態アップデート

吉村 元
神戸市立医療センター中央市民病院　脳神経内科

SY1-3　非痙攣性てんかん重積状態アップデート：IIC とのグラデーションと層別化

音成 秀一郎
広島大学病院脳神経内科

SY1-4　てんかん重積状態治療のシステマティックレビュー

上原 平 [1,2,3]
[1] 国際医療福祉大学　医学部　脳神経内科
[2] 福岡山王病院　脳神経内科
[3] 福岡山王病院　てんかん・すいみんセンター

## SY2　シンポジウム 2　精神科領域における神経生理学的評価

**11 月 12 日（木）　9:00 ～ 10:30（第 5 会場）**

座長：菊知 充（金沢大学 精神行動科学（神経精神医学教室））
髙橋 隼（大阪大学大学院 医学系研究科精神医学教室）

SY2-1　せん妄・認知症における臨床脳波研究―自験研究を中心に―

畑 真弘
大阪大学大学院　医学系研究科　精神医学教室

SY2-2　児童精神科における神経生理学的評価の臨床応用の視点

太田 豊作 [1,2]
[1] 奈良県立医科大学　医学部看護学科　人間発達学
[2] 奈良県立医科大学附属病院　精神科・児童精神科

SY2-3　うつ病における定量脳波と臨床展開

西田 圭一郎
大阪医科薬科大学　医学部　神経精神医学教室

SY2-4　統合失調症と at-risk mental state における脳波と事象関連電位所見 ―転帰予測と臨床応用の可能性―

樋口 悠子[1,2]、金子 直史[1,2]、長澤 和也[1,2]、宮津 健成[1,2]、森田 貴也[1,2]、笹林 大樹[1,2]、高橋 努[1,2]
[1] 富山大学　学術研究部医学系　神経精神医学講座
[2] 富山大学　アイドリング脳科学研究センター

## SY3　シンポジウム 3　眼振について多様な視点で考えよう !!

**11 月 12 日（木）　9:00 ～ 10:30（第 6 会場）**

座長：矢部 一郎（北海道大学 医学研究院神経病態学分野神経内科学）

SY3-1　目は口ほどにものを言う ― 眼球運動から小脳疾患を診る ―

白井 慎一[1]、武田 英明[1,2]、矢口 裕章[1]、矢部 一郎[1]
[1] 北海道大学　神経内科
[2] 北海度大学　耳鼻咽喉科頭頸部外科学

SY3-2　Benign Paroxysmal Positional Vertigo（以下 BPPV）の型別眼振

新井 基洋
横浜市立みなと赤十字病院　めまい平衡神経科

SY3-3　眼振の適応を担う速度蓄積機構と神経積分機構

平田 豊[1,2,3,4]
[1] 中部大学　理工学部　AI ロボティクス学科
[2] 中部大学　AI 数理データサイエンスセンター
[3] 中部大学　創発学術院
[4] 新潟大学　研究力強化推進本部

## SY4　シンポジウム 4　ニューロモデュレーションの利用法：こんなふうに役立ちます

**11 月 12 日（木）　10:40 ～ 12:10（第 3 会場）**

座長：木村 活生（横浜市立大学附属市民総合医療センター 脳神経内科）
深谷 親（日本大学 医学部脳神経外科学分野）

SY4-1　ニューロモデュレーションはこんなふうに役立ちます―パーキンソン病に対する Deep Brain Stimulation の過去・現在・未来―

西川 泰正
国立病院機構　盛岡医療センター　脳神経外科

SY4-2　ジストニアに対するニューロモデュレーション治療と本邦での現状

旭 雄士[1]、池田 清延[1]、山本 治郎[1]、室 裕子[2]、赤井 卓也[1]、山本 信孝[1]
[1] 金沢脳神経外科病院　脳神経外科
[2] 金沢脳神経外科病院　臨床工学技士

SY4-3　ITB 療法の適応と長期有効性

内山 卓也、高橋 淳
近畿大学医学部　脳神経外科

SY4-4　脊髄刺激療法の現在地―疼痛治療から脊髄神経回路のニューロモデュレーションへ

上利 崇
国際医療福祉大学成田病院 脳神経外科

## SY5　シンポジウム 5　神経発達症の脳波異常をどう考える？

**11 月 12 日（木）　10:40 ～ 12:10（第 4 会場）**

座長：稲垣 真澄（鳥取県立鳥取療育園 小児科）
金村 英秋（東邦大学医学部 小児科学講座（佐倉））

SY5-1　神経発達症の脳波異常をどう考える？～てんかん性突発波と行動異常との関連～

金村 英秋
東邦大学医療センター佐倉病院　小児科

SY5-2　自閉スペクトラム症の脳波異常をどう考える

中川 栄二
国立精神・神経医療研究センター病院　脳神経小児科

SY5-3　神経発達症における脳波異常

安原 昭博
安原こどもクリニック

SY5-4　神経発達症における定量脳波解析の臨床応用と課題

佃 万里、池田 俊一郎、加藤 正樹
関西医科大学総合医療センター　精神神経科

## SY6　シンポジウム 6　精神科臨床における rTMS の各施設の運用状況と、今後の普及にむけての提案

**11 月 12 日（木）　10:40 ～ 12:10（第 5 会場）**

座長：池田 俊一郎（関西医科大学 精神神経科学講座）
岩田 正明（鳥取大学 脳神経医科学講座　精神行動医学分野）

SY6-1　関西エリアの rTMS 療法の運用状況と今後の展開について

高橋 隼 [1,2]
[1] 大阪大学大学院　医学系研究科　精神医学教室
[2] 浅香山病院　臨床研究研修センター

SY6-2　臨床研究・教育を組み込んだ rTMS 療法の運用

小高 文聰
東京慈恵会医科大学　精神医学講座

SY6-3　山陰地方における rTMS の実施状況と地域医療連携上の課題

山梨 豪彦
鳥取大学医学部　脳神経医科学講座　精神行動医学分野

SY6-4　入院 rTMS 療法の実臨床成績と治療転帰予測
―単施設 117 例の治療抵抗性うつ病コホートから―

西澤 由貴、松本 康一、大西 尚哉、今津 伸一、西田 圭一郎、金沢 徹文
大阪医科薬科大学　神経精神医学教室

## SY7　シンポジウム 7　術中脊髄モニタリングの各種モダリティーの評価

**11 月 12 日（木）　15:50 ～ 17:20（第 3 会場）**

座長：安藤 宗治（和歌山ろうさい病院 整形外科）
齋藤 貴徳（関西医科大学 整形外科学講座）

SY7-1　Tc-MEP による術中モニタリングの問題点

吉田 剛
浜松医療センター　整形外科

SY7-2　Utilization of somatosensory evoked potential

山田 徹
アイオワ大学 神経内科

SY7-3　D-wave による術中モニタリングの有用性

大島 秀規[1,2]、森 史[2]、渡辺 充[1]、角 光一郎[2]、四條 克倫[2]、深谷 親[2]、吉野 篤緒[2]
[1] 埼玉県総合リハビリテーションセンター　脳神経外科
[2] 日本大学医学部　脳神経外科学系神経外科学分野

SY7-4　脊椎脊髄手術における自発筋電図の有用性

橋本 淳[1,2]、川端 茂徳[2,3]、田村 聡至[2]、吉井 俊貴[2]
[1] 九段坂病院　整形外科
[2] 東京科学大学整形外科
[3] 東京科学大学大学院　先端技術医療応用学講座

## SY8　シンポジウム 8　脳波判読における Density Spectral Array（DSA）の活用

**11 月 12 日（木）　15:50 ～ 17:20（第 4 会場）**

座長：久保田 有一（東京女子医科大学附属足立医療センター 脳神経外科）
神 一敬（東北大学大学院医学系研究科 高次脳機能学分野）

SY8-1　DSA はルーチン脳波判読をどう変えるか

音成 秀一郎
広島大学病院脳神経内科

SY8-2　長時間ビデオ脳波モニタリングにおける Density Spectral Array の活用

此松 和俊、神 一敬
東北大学大学院医学系研究科てんかん学分野

SY8-3　Critical Care EEG 判読における DSA の活用法

福地 聡子 [1,2]
[1]TMG あさか医療センター　臨床検査部
[2]TMG あさか医療センター　てんかんセンター

## SY9　シンポジウム 9　神経生理検査にまつわるインシデント事例とその是正および予防処置

**11 月 12 日（木）　15:50 ～ 17:20（第 6 会場）**

座長：植松 明和（大東文化大学 スポーツ・健康科学部　健康科学科）
西村 とき子（公益財団法人　日本適合性認定協会 LAB 認定ユニット）

SY9-1　インシデント発生時の緊急処置から予防措置に至るまでのプロセス

木村 早希
国立病院機構　渋川医療センター　臨床検査科

SY9-2　脳波検査のインシデント事例から学ぶ医療安全対策と品質管理

宇城 研悟
済生会松阪市民病院　医療技術部

SY9-3　神経伝導検査のインシデント事例の提示およびその対策

木崎 直人
杏林大学　医学部　付属病院　臨床検査部

SY9-4　術中神経モニタリングにおけるインシデント事例と是正・予防処置

小川 優司
医療法人渓仁会　手稲渓仁会病院　臨床検査部

## SY10　シンポジウム 10　特殊な MND の臨床と電気生理

**11 月 13 日（金）　8:30 ～ 10:00（第 3 会場）**

座長：国分 則人（獨協医科大学 脳神経内科）

SY10-1　FOSMN 症候群の臨床と電気診断

澁谷 和幹
千葉大学脳神経内科

SY10-2　Spinal and Bulbar Muscular Atrophy（SBMA）の臨床と生理検査

鈴木 洋司、古橋 凱、中村 圭吾、伊賀崎 翔太、森下 直樹、酒井 直樹
焼津市立総合病院　脳神経内科

SY10-3　SOD1 遺伝子変異を有する ALS の臨床と電気生理

矢野 直志
鹿児島大学　脳神経内科

## SY11　シンポジウム 11　経皮的耳介迷走神経刺激（taVNS）基礎と臨床応用

**11 月 13 日（金） 8:30 ～ 10:00（第 4 会場）**

座長：桐本 光（広島大学大学院 医系科学研究科　感覚運動神経科学）
寺尾 安生（杏林大学 病態生理学教室）

SY11-1　迷走神経刺激による脳内環境制御
― グリア・血管・神経回路の相互作用 ―
生駒 葉子、松井 広
東北大学　大学院生命科学研究科　超回路脳機能分野

SY11-2　経皮的迷走神経刺激によるヒト感覚運動系のニューロモジュレーション
桐本 光
広島大学大学院　医系科学研究科　感覚運動神経科学

SY11-3　経皮的迷走神経刺激の脳波と認知機能への影響
寺尾 安生
杏林大学病態生理

SY11-4　経皮的耳介迷走神経刺激療のてんかんへの影響
白石 秀明
獨協医科大学小児科学

## SY12　シンポジウム 12　神経筋接合部疾患における電気生理学的検査の感度・特異度

**11 月 13 日（金） 8:30 ～ 10:00（第 5 会場）**

座長：今井 富裕（国立病院機構箱根病院 脳神経内科）

SY12-1　重症筋無力症における電気生理学的検査の感度・特異度の再検証
中村 友紀
鹿児島大学病院　脳神経内科

SY12-2　Lambert-Eaton 筋無力症候群における電気生理学的検査の感度・特異度
黒川 勝己
川崎医科大学総合医療センター　総合内科学 1

SY12-3　ボツリヌス症における電気生理学的検査
阿部 達哉
国立病院機構箱根病院　神経筋・難病医療センター　脳神経内科

SY12-4　興奮収縮連関評価法の実用化に向けて
廣瀬 文吾
札幌医科大学　医学部　内科学講座神経内科分野

## SY13　シンポジウム 13　臨床神経生理検査における AI の発展

**11 月 13 日（金）　10:10 ～ 11:40（第 3 会場）**

座長：叶内 匡（東京科学大学 大学院 臨床検査医学分野）
関口 兼司（神戸大学大学院医学系研究科 内科学講座　脳神経内科学）

SY13-1　深層学習を用いた神経超音波画像解析

赤座 実穂、前田 亮、角 勇樹
東京科学大学　生命情報応用学分野

SY13-2　針筋電図の AI 診断：未ラベル臨床アーカイブを活かす半教師あり自己学習

野寺 裕之
天理よろづ相談所病院　神経筋疾患センター

SY13-3　AI による筋超音波解析：テクスチャ・深層学習・動態評価

野田 佳克[1,2]、関口 兼司[1]、杉澤 良介[1]、上月 淳[1]、田中 智子[1]、千原 典夫[1]
[1] 神戸大学大学院医学系研究科・内科学講座　脳神経内科学分野
[2] 中田医院

SY13-4　遠隔脳波判読データベースを基盤とする AI による脳波判読およびてんかん診断システムの開発

菅野 秀宣[1]、田中 聡久[3,4]、松井 亮祐[3,4]、中島 円[2,4]、三橋 匠[2]、鈴木 皓晴[2]、飯村 康司[2]
[1] スガノ脳神経外科クリニック
[2] 順天堂大学　脳神経外科
[3] 東京農工大学　工学研究院
[4] 株式会社シグロン

## SY14　シンポジウム 14　歩行リハビリテーション治療の臨床神経生理学

**11 月 13 日（金）　13:10 ～ 15:10（第 4 会場）**

座長：長谷 公隆（関西医科大学 リハビリテーション医学講座）
藤原 俊之（順天堂大学 リハビリテーション医学講座）

SY14-1　歩行ニューロモデュレーションの個別最適化に向けた脊髄神経経路の歩行位相依存的制御の解明

高橋 容子[1,2]
[1] 順天堂大学　保健医療学部　理学療法学科
[2] 株式会社国際電気通信基礎技術研究所　脳情報研究所　ブレインロボットインタフェース研究室

SY14-2　外骨格型サイボーグを用いた歩行訓練における臨床神経生理学的変化

羽田 康司
筑波大学　医学医療系　リハビリテーション医学

SY14-3　閉ループ脳刺激を用いた歩行リハビリテーションの展開

小金丸 聡子
大阪医科薬科大学　医学部　リハビリテーション医学教室

SY14-4　歩行機能に関する最新リハビリテーション治療の取り組み

谷 真美
順天堂大学医学部リハビリテーション医学講座

## SY15　シンポジウム 15　精神神経疾患 E/I バランス最前線

**11 月 13 日（金）　13:10 ～ 14:40（第 5 会場）**

座長：平野 羊嗣（宮崎大学 臨床神経科学講座精神医学分野）
松本 理器（京都大学 臨床神経学）

SY15-1　頭蓋内脳波からみた難治性焦点てんかん患者の E/I バランス

梶川 駿介[1]、小林 勝哉[2]、木村 正夢嶺[3]、松本 理器[2]
[1] 京都大学大学院医学研究科　てんかん・運動異常生理学講座
[2] 京都大学大学院医学研究科　臨床神経学
[3] 神戸大学大学院医学系研究科・内科学講座　脳神経内科学分野

SY15-2　E/I balance disruption in schizophrenia

平野 羊嗣
宮崎大学医学部臨床神経科学講座精神医学分野

SY15-3　認知症・てんかんの神経過興奮病態と E/I バランス

甲田 一馬、松本 理器
京都大学大学院医学研究科　臨床神経学

SY15-4　頭皮脳波からみた自閉スペクトラム症の神経柔軟性低下―E/I バランスの観点から―

中村 元昭[1]、直江 大河[1]、泉谷 芽生[3]、田中 宏祐[2]、鹿内 友美[1]、板橋 貴史[1]、佐藤 洋輔[2]、北城 圭一[3]
[1] 昭和医科大学　発達障害医療研究所
[2] 昭和医科大学　脳機能解析・デジタル医学研究所
[3] 生理学研究所　神経ダイナミクス研究部門

## SY16　シンポジウム 16　日本発のウェアラブル生理デバイスの現在地　Live

**11 月 13 日（金）　15:00 ～ 16:30（第 1 会場）**

座長：松本 理器（京都大学 臨床神経学）
宮島 美穂（東京科学大学 大学院 医歯学総合研究科　精神行動医科学分野）

SY16-1　ウェアラブル心拍センサと異常検知 AI によるてんかん発作予知

藤原 幸一
北海道大学　電子科学研究所

SY16-2　日本発のウェアラブル生理デバイスの現在地

松本 理器[1]、甲田 一馬[1]、北村 竜也[2]、保多 隆裕[2]
[1] 京都大学大学院医学研究科臨床神経学
[2] 神戸大学大学院医学系研究科　医療創成工学専攻　医療機器システム学

SY16-3　在宅長時間脳波モニタリングの実現に向けたヘルメット型脳波計の開発

浮城 一司
東北大学大学院医学系研究科てんかん学分野

## SY17　シンポジウム 17　神経発達症における電気生理学的手法を用いた脳研究の現在とこれから

**11 月 13 日（金）　15:00 ～ 16:30（第 5 会場）**

座長：板垣 俊太郎（福島県立医科大学 医学部 神経精神医学講座）

SY17-1　安静時定量脳波解析から神経発達症の神経生理学的基盤を捉える

佃 万里、池田 俊一郎、加藤 正樹
関西医科大学総合医療センター　精神神経科

SY17-2　神経発達症における事象関連電位（ERP）研究のこれからについて考える

加賀 佳美
山梨大学　医学部　小児科

SY17-3　発達障害と事象関連電位

佐藤 彩、板垣 俊太郎
福島県立医科大学　医学部　神経精神医学講座

SY17-4　神経発達症 ERP 研究の新展開：幼児用 MEG による音声脳機能解析から OPM-MEG 時代へ

菊知 充[1,2]、吉村 優子[2]
[1] 金沢大学医学系精神行動科学
[2] 金沢大学子どものこころの発達研究センター

## SY18　シンポジウム 18　ワーキングメモリと運動機能

**11 月 13 日（金）　15:30 ～ 16:30（第 4 会場）**

座長：金子 文成（東京都立大学 人間健康科学研究科 理学療法学域）
清水 崇宏（東京都立神経病院 脳神経内科）

SY18-1　運動イメージによる運動学習の個人差：ワーキングメモリの役割と神経メカニズム

福本 悠樹[1,2]、鈴木 俊明[1,2]
[1] 関西医療大学大学院 保健医療学研究科
[2] 関西医療大学 保健医療学部 理学療法学科

SY18-2　ワーキングメモリと運動機能の相互作用―二重課題からみる神経基盤と加齢変化―

澤村 大輔[1,2]、三浦 拓[3,4]、荻原 憂治[1,4]、タ キンキン[5]、小川 健二[6]、小野 弓絵[7]
[1] 北海道大学大学院保健科学研究院
[2] Department of Physiotherapy, Faculty of Medicine, Dentistry and Health Sciences, University of Melbourne
[3] 北海道大学大学院保健科学院
[4] 社会医療法人豊生会 東苗穂病院
[5] 北海道大学大学院医理工学院グローバルセンター
[6] 北海道大学大学院文学研究院人間科学部門
[7] 明治大学理工学部電気電子生命学科

SY18-3　ワーキングメモリと二重課題

木村 剛英
アール医療専門職大学

## SY19　シンポジウム 19　AI とビッグデータに対する当学会の取り組みと自動解析への応用の可能性

**11 月 14 日（土） 8:30 ～ 10:30（第 5 会場）**

座長：後藤 純信（国際医療福祉大学 医学部 生理学講座）
野寺 裕之（天理よろづ相談所病院 神経疾患センター）

SY19-1　AI を活用した臨床神経生理学研究と教育活動の試み

牛場 潤一
慶應義塾大学　理工学部　生命情報学科

SY19-2　AI を用いたデータ構築と解析の方向性：医工学の連携

野寺 裕之
天理よろづ相談所病院　神経筋疾患センター

SY19-3　MEG 分野での AI 利用の現状と将来

平田 雅之
大阪大学　大学院医学系研究科　脳機能診断再建学共同研究講座

SY19-4　AI を用いた心と精神疾患の解明：臨床神経生理データから見た可能性と限界

高木 俊輔
東京科学大学精神行動医科学分野

SY19-5　AI による認知症脳波診断から DMD による脳波特徴同定へ

福間 良平[1,2]、河原 吉伸[3,4]、山下 宙人[3,5]、間島 慶[6]、貴島 晴彦[2]、柳澤 琢史[1,2]
[1] 大阪大学大学院　医学系研究科　神経情報学
[2] 大阪大学大学院　医学系研究科　脳神経外科学
[3] 理化学研究所　革新知能統合研究センター
[4] 大阪大学大学院　情報科学研究科　情報システム工学専攻
[5] 国際電気通信基礎技術研究所　脳情報解析研究所　計算脳イメージング研究室
[6] 量子科学技術研究開発機構　量子生命科学研究所

SY19-6　てんかん・精神神経疾患における脳画像 AI の検証と臨床実装

曽根 大地
順天堂大学　医学部　精神医学講座

## SY20　シンポジウム 20　FND 診療における電気診断の役割

**11 月 14 日（土）　10:10 ～ 12:10（第 1 会場）**

座長：宇川 義一（NHO 福島病院 脳神経内科）
園生 雅弘（帝京大学 医療技術学部視能矯正学科）

SY20-1　機能性筋力低下・感覚障害に対する電気生理検査の役割

神林 隆道
帝京大学　医学部　脳神経内科

SY20-2　Seronegative MG と FND

今井 富裕
国立病院機構箱根病院　脳神経内科

SY20-3　Functional movement disorder（FMD）における生理学検査

宇川 義一[1,2]
[1] 国立病院機構福島病院　脳神経内科
[2] 福島県立医科大学　システム神経科学

SY20-4　機能性 / 解離性発作とてんかん発作の鑑別―ビデオ脳波・筋電図・AI 動画解析

斉藤 聡志[1,2]、倉持 泉[1]、田中 久弥[3]、谷口 豪[1]
[1] 国立精神・神経医療研究センター病院　てんかん診療部
[2] 東京女子医科大学　脳神経内科
[3] 工学院大学　情報学部　情報デザイン学科

## SY21　シンポジウム 21　これから始める CriticalCareEEG・長時間ビデオ脳波の運用

**11 月 14 日（土）　10:10 ～ 12:10（第 4 会場）**

座長：久保田 有一（東京女子医科大学附属足立医療センター 脳神経外科）
髙橋　修（東京都リハビリテーション病院 検査科）

SY21-1　Critical Care EEG・長時間ビデオ脳波の運用：日本方式の模索

吉村 元
神戸市立医療センター中央市民病院　脳神経内科

SY21-2　神経疾患における Critical Care EEG・長時間ビデオ脳波モニタリング

山野 光彦[1,2]
[1] 東海大学　医学部　医学科　総合診療学系
[2] 東海大学医学部付属病院　脳神経内科

SY21-3　脳波技師による CriticalCareEEG･長時間ビデオ脳波モニタリングの運用　ー当院の経験よりー

福地 聡子[1,2]
[1]TMG あさか医療センター　臨床検査部
[2]TMG あさか医療センター　てんかんセンター

SY21-4　Critical Care EEG　検査部での取り組みとウェアラブル脳波計の活用

鈴木 加奈子[1]、夏原 聡[2]、甲田 一馬[2]、宇佐美 清英[3]、長尾 美紀[4]、松本 理器[2]
[1] 京都大学　医学研究科　てんかん・運動異常生理学講座
[2] 京都大学医学部附属病院　脳神経内科
[3] 京都大学医学部附属病院　検査部
[4] 京都大学　大学院医学系研究科　臨床病態検査学

## SY22　シンポジウム 22　痙縮評価・治療のトピックス

**11 月 14 日（土）　10:40 ～ 12:10（第 2 会場）**

座長：川上 途行（慶應義塾大学 医学部リハビリテーション医学教室）
鈴木 俊明（関西医療大学）

SY22-1　痙縮評価・治療のトピックス
―静的評価から動的評価へ：神経生理学的視点を踏まえた新たな評価戦略―

補永 薫
順天堂大学医学部附属浦安病院

SY22-2　痙縮治療における動作評価の重要性：治療効果判定への応用

川上 途行
慶應義塾大学　医学部　リハビリテーション医学教室

SY22-3　伸張反射亢進の抑制を目指したアプローチとしての視覚誘導性運動錯覚

金子 文成[1,2]
[1] 東京都立大学　人間健康科学研究科　理学療法科学域
[2] 慶應義塾大学　医学部　リハビリテーション医学教室

SY22-4　BCI は脳卒中片麻痺上肢の痙縮改善をもたらすか？

牛場 潤一
慶應義塾大学　理工学部　生命情報学科

## SY23　シンポジウム 23　より低侵襲に頭蓋内脳波を記録するために

**11 月 14 日（土）　13:40 ～ 14:40（第 5 会場）**

座長：國井 尚人（自治医科大学 脳神経外科学講座）

SY23-1　SEEG 電極留置におけるロボット支援とフレーム法の使い分け

江夏 怜、菅野 彩、三國 信啓
札幌医科大学脳神経外科

SY23-2　より低侵襲な頭蓋内脳波記録を目指した電極留置の工夫

大谷 啓介、佐藤 信、井林 賢志、石下 洋平、川合 謙介、國井 尚人
自治医科大学　脳神経外科

SY23-3　血管内脳波の測定と発作時波形　今分かっていること

増田 洋亮[1,2]、細尾 久幸[3]、荒木 孝太[2,4,5]、西村 光代[2,6]、田中 駿[3]、石川 栄一[1,2]、松丸 祐司[1,3]
[1] 筑波大学医学医療系 脳神経外科
[2] 筑波大学附属病院 てんかんセンター
[3] 筑波大学医学医療系 脳卒中予防・治療学
[4] 筑波大学臨床医学研究開発機構
[5] 筑波大学附属病院 脳神経外科
[6] 筑波大学附属病院 検査部

## WS1　ワークショップ 1　問題症例・症例検討（脳波）

**11 月 13 日（金）　10:10 ～ 11:40（第 5 会場）**

座長：伊藤 進（東京女子医科大学 小児科）
三枝 隆博（大阪市立総合医療センター　脳神経内科）

WS1-1　右母指・示指への刺激により誘発される発作を呈したてんかんの 1 例

山本 直寛[1,2]
[1] 大阪市立総合医療センター小児青年てんかん診療センター
[2] 奈良県総合医療センター　小児科

WS1-2　精神症状の診断・対応に苦慮している難治性てんかんの一例

服部 雄二[1]、梶川 駿介[1]、吉岡 美奈[1]、宇佐美 清英[1,2]、植野 仙経[3]、松本 理器[1]
[1] 京都大学医学部附属病院　脳神経内科
[2] 京都大学医学部附属病院　検査部
[3] 京都大学医学部附属病院　精神科神経科

WS1-3　半球離断術後にも発作が難治に経過する周産期脳梗塞後のてんかんの一例

齋藤 貴志
国立精神・神経医療研究センター病院　脳神経小児科

WS1-4　全般性棘徐波複合をどう解釈するか―左前頭葉構造病変を有する難治性てんかんの一例―

横佐古 卓、神部 茉由、久保田 有一
東京女子医科大学附属足立医療センター脳神経外科

## WS2　ワークショップ 2　神経筋疾患の問題症例

**11 月 14 日（土）　8:30 ～ 10:00（第 1 会場）**

座長：大崎 裕亮（徳島県立中央病院 脳神経内科）
畑中 裕己（帝京大学 脳神経内科）

WS2-1　左乳癌の治療から 25 年後に左上肢の運動麻痺と感覚障害が進行し，診断と治療に難渋した 1 例

木原 直輝、山崎 博輝、東原 真奈、和泉 唯信
徳島大学病院　脳神経内科

WS2-2　手根管症候群の術後にF波で反復放電を認めた1症例

本田 愛莉[1]、大栗 聖由[2]、川原 佳周[1]、近藤 秀則[3]
[1]香川県立保健医療大学　大学院　保健医療学研究科　臨床検査学専攻
[2]香川県立保健医療大学　保健医療学部　臨床検査学科
[3]香川労災病院　第三整形外科

WS2-3　緩徐進行性に小指外転筋、掌側骨間筋、尺側虫様筋の選択的な筋力低下を呈し、局在診断のため詳細な評価を行った26歳女性例

松野 博優[1]、三森 雅広[1]、山本 董[1]、茂木 晴彦[1]、高津 宏樹[2]、河野 優[3]、前田 和洋[4]、園生 雅弘[5,6]
[1]東京慈恵会医科大学　内科学講座　脳神経内科
[2]東京慈恵会医科大学　整形外科学講座
[3]東京慈恵会医科大学　葛飾医療センター　脳神経内科
[4]富士市立中央病院　脳神経内科、[5]帝京大学　医療技術学部　視能矯正学科
[6]帝京大学　医学部　脳神経内科学

WS2-4　エリブリン投与中に脱髄性ニューロパチーを呈した1例

難波 広人、中村 仁、藤井 勇基、千葉 隆司、神林 隆道、畑中 裕己、小林 俊輔
帝京大学　医学部　脳神経内科

## WS3　ワークショップ3　症例から学ぶ小児脳波判読：基礎波形から難症例まで

**11月14日（土）　13:40 ～ 15:10（第2会場）**

座長：井上 岳司（大阪市立総合医療センター 小児脳神経・言語療法内科）
小林 勝弘（旭川荘療育・医療センター）

WS3-1　脳波を「点」ではなく「線」で読む　～経時的変化から学ぶ小児脳波判読～

伊藤 祐史
名古屋大学医学部附属病院小児科

WS3-2　その動きは発作か？―ビデオ脳波で読み解く小児の紛らわしい発作性事象―

森 達夫[1,2]
[1]徳島大学　医学部　学校保健学分野
[2]徳島大学病院　小児科

WS3-3　発作症候を意識した全般てんかんの脳波判読

太田 健人、金井 創太郎、岡西 徹、前垣 義弘
鳥取大学医学部附属病院　脳神経小児科

WS3-4　この脳波、どう読む？ー小児神経救急・集中治療における急性期脳波判読

丸山 あずさ
兵庫県立こども病院　神経内科

## WS4　ワークショップ 4　専門医・専門技術師試験問題解説

### 11 月 14 日（土）　13:40 ～ 15:10（第 3 会場）

座長：吉村 匡史（関西医科大学 リハビリテーション学部 作業療法学科）

WS4-1　認定試験問題（脳波分野）の概要

杉山 邦男
東邦大学医療センター大森病院　臨床生理機能検査部

WS4-2　筋電図・神経伝導分野

植松 明和
大東文化大学　スポーツ・健康科学部　健康科学科

WS4-3　専門医・専門技術師試験問題解説 臨床神経生理学：基礎と ME の概要

木崎 直人
杏林大学　医学部　付属病院　臨床検査部

WS4-4　モニタリング分野

高谷 恒範
奈良県立医科大学　麻酔科学教室　中央手術部

## WS5　ワークショップ 5　問題症例・症例検討（モニタリング）

### 11 月 14 日（土）　13:40 ～ 15:10（第 4 会場）

座長：川端 茂徳（東京科学大学 先端技術医療応用学講座（整形外科））
福多 真史（国立病院機構西新潟中央病院機能神経外科 機能神経外科）

WS5-1　妊娠中に術中神経モニタリング下で開頭腫瘍摘出術を行った 1 例

森 史、角 光一郎、四條 克倫、大谷 直樹、吉野 篤緒
日本大学医学部脳神経外科

WS5-2　高音障害型感音難聴を示す聴神経腫瘍で，tone 音での術中 BAEP（ABR）が有用であった 1 症例

井澤 和美[1]、埜中 正博[2]、濱本 貴大[2]、松田 良介[2]、秋元 明日香[3]、釜矢 梨乃[3]、黒石 勇樹[3]、山本 優希[3]
[1] 関西医科大学 整形外科
[2] 関西医科大学 脳神経外科
[3] 関西医科大学附属病院 医用工学部

WS5-3　内視鏡下経鼻的眼窩内腫瘍摘出において、外眼筋モニタリングにより内直筋と下直筋を区別できた眼窩内腫瘍の一症例

板橋 悠太郎、中村 俊介、向田 直人、岡野 淳、山口 玲、本多 文昭、大宅 宗一
群馬大学医学部付属病院　脳神経外科

WS5-4　術中脊髄モニタリングにて真陽性・偽陽性・レスキュー例を呈した脊椎脊髄手術症例の検討

後迫 宏紀
浜松医科大学　整形外科

WS5-5　体位性末梢神経障害を疑わせる Tc-MEP 振幅低下とその回復過程に関する 2 症例の検討

荒川 保雄[1]、藤原 靖[2]、村上 欣[2]、松本 明子[2]、片山 暁[3]、荒川 三和[3]、橘 仁志[3]、大下 真代[3]、田村 雄大[1]、三宅 紘太[1]、日野山 辰貴[1]、伊藤 駿希[1]、北村 和真[1]、武田 沙緒梨[1]、齋藤 悠[1]、西田 純士[1]、星子 清貴[1]、栗岡 美奈子[1]、山口 裕司[1]、上田 彰[1]
[1] 広島市立北部医療センター安佐市民病院　臨床工学室
[2] 広島市立北部医療センター安佐市民病院　整形外科
[3] 広島市立北部医療センター安佐市民病院　心臓血管外科

WS5-6　神経束由来が疑われた腕神経叢神経鞘腫摘出術に対して多髄節・全神経束網羅的術中神経モニタリングを施行した一症例

土方 加奈、宮林 知誉、溝端 亮兵、森嶋 良一、大西 雅人、田中 裕滋、河村 健二
奈良県立医科大学付属病院

## SS1　サテライトシンポジウム 1　神経筋超音波研究会

**11 月 12 日（木）　17:40 ～ 19:40（第 1 会場）**

当番世話人：濱口　浩敏（北播磨総合医療センター）
第 1 部座長：野寺 裕之（天理よろづ相談所病院神経筋疾患センター 脳神経内科）
関口 兼司（神戸大学大学院医学研究科内科学講座脳神経内科学分野）
第 2 部座長：濱口 浩敏（北播磨総合医療センター）
共催：GE ヘルスケア株式会社 / エーザイ株式会社

### 第 1 部　症例検討

SS1-1　腓腹神経生検前評価における神経超音波の有用性 ー神経伝導検査および病理所見との比較ー

鈴木 郁
帝京大学脳神経内科

SS1-2　超音波検査により横隔膜のタコツボ様変形を観察し得た ALS の 1 例

早坂 美保[1,2]、梅原 さや香[1]、増子 歩[1]、伊藤 英一[1]、塚本 浩[2]、宇川 義一[1]、杉浦 嘉泰[1]
[1] 独立行政法人国立病院機構福島病院
[2] けんせいクリニック

SS1-3　シェーグレン症候群に伴う感覚性ニューロノパチーで頸神経根の著明な菲薄化を認めた一例

田中 弘一、山川 勇、漆谷 真
滋賀医科大学医学部附属病院

SS1-4　ハンセン病のらい反応における神経超音波所見の経時的変化

福本 竜也[1]、木村 友彦[2]、高松 直子[1]、谷 美紀[1,3]、吉田 ありさ[3]、東原 真奈[1]、和泉 唯信[1]
[1] 徳島大学病院　脳神経内科
[2] 東京大学病院　脳神経内科
[3] 徳島大学病院　皮膚科

SS1-5　筋超音波で捉えた呼吸性共同運動（Breathing arm）の一例

杉澤 良介、上月 惇、田中 智子、野田 佳克、関口 兼司
神戸大学大学院医学系研究科内科学講座脳神経内科学分野

SS1-6　失神の精査における頸動脈エコー検査で迷走神経への腫瘍浸潤を確認した 1 例

松野 泰幸、高田 真利子、松井 啓悟、都留 朝希、矢幡 悟大、小田 哲也、濱口 浩敏
北播磨総合医療センター 脳神経内科

### 第 2 部　ライブデモンストレーション

基礎編　知っておきたい神経筋エコーの基本手技

高松 直子
徳島大学病院 脳神経内科

応用編　知っておきたい神経筋エコーの基本手技

山崎 博輝
徳島大学病院 脳神経内科

## SS2　サテライトシンポジウム 2　中枢神経刺激法の臨床応用と安全性に関する研究会

**11 月 12 日（木）　17:40 ～ 19:40（第 2 会場）**

座長：濱田 雅（東京大学医学部附属病院 脳神経内科）

SS2-1　脳内の誘導電場設計に基づく TMS コイルの研究開発

飯野 杏菜[1]、福地 柊斗[2]、金 慧旻[1]、森 信彦[3]、細見 晃一[3]、関野 正樹[1]
[1] 東京大学大学院　工学系研究科　バイオエンジニアリング専攻
[2] 東京大学大学院　工学系研究科　電気系工学専攻
[3] 大阪大学大学院　医学系研究科　脳神経外科学

SS2-2　閉ループ非侵襲性脳刺激によるリハビリテーション介入

野嶌 一平[1]、美馬 達哉[2]、植木 美乃[3]
[1] 名古屋市立大学医学部保健医療学科リハビリテーション学専攻
[2] 立命館大学大学院先端総合学術研究科
[3] 名古屋市立大学大学院医学研究科リハビリテーション医学分野

SS2-3　ヒト脳のアミロイドベータ関連シナプス機能障害を可視化する
―4 連発経頭蓋磁気刺激法の有用性―

村上 丈伸
鳥取大学医学部附属病院　脳神経内科

SS2-4　文献レビュー 2026

代田 悠一郎
東京大学　医学部附属病院　検査部

## SS3　サテライトシンポジウム 3　第 13 回脳脊髄術中モニタリング懇話会「術中 MEP モニタリングの標準化と最適化」

**11 月 12 日（木）　17:40 ～ 19:40（第 3 会場）**

当番世話人：兒玉 邦彦（日本赤十字社　飯山赤十字病院 脳神経外科）
第 1 部座長：藤井 雄（信州大学医学部 脳神経外科）
高谷 恒範（奈良県立医科大学 麻酔科学教室　中央手術部）
第 2 部座長：高谷 恒範（奈良県立医科大学 麻酔科学教室　中央手術部）
兒玉 邦彦（日本赤十字社　飯山赤十字病院 脳神経外科）

**第 1 部**

SS3-1　いま改めて考える、MEP の活かし方と付き合い方

井澤 和美
関西医科大学 整形外科

SS3-2　脊椎脊髄手術の MEP モニタリング：カラーグレーディング法の開発とその有用性

藤原 靖[1]、村上 欣[1]、荒川 保雄[2]
[1] 広島市立北部医療センター安佐市民病院　整形外科・顕微鏡脊椎脊髄センター
[2] 広島市立北部医療センター安佐市民病院　ME センター

SS3-3　より感度の高い MEP モニタリングを達成するために　脳神経外科の立場

後藤 哲哉
千葉脳神経外科病院

SS3-4　術中 MEP モニタリングの標準化と最適化　大血管手術について

吉谷 健司
東京女子医科大学 麻酔科

**第 2 部　パネルディスカッション**

ディスカッサント：
井澤 和美（関西医科大学 整形外科）
藤原 靖（広島市立北部医療センター安佐市民病院　整形外科・顕微鏡脊椎脊髄センター）
後藤 哲哉（千葉脳神経外科病院）
吉谷 健司（東京女子医科大学 麻酔科）

## SS4　サテライトシンポジウム 4　第 10 回 MMN 研究会

**11 月 12 日（木）　17:40 ～ 19:40（第 4 会場）**

座長：切原 賢治（東京大学 多様性包摂共創センター）
星野 大（福島県立医科大学　神経精神医学講座）

SS4-1　精神症発症リスク状態（ARMS）における多段階臨床転帰の予測因子

長澤 和也[1,2]、樋口 悠子[1,2]、金子 直史[1,2]、宮津 健成[1,2]、島滝 駿佑[1,2]、西山 志満子[1,3]、赤崎 有紀子[1,4]、泉 毬乃[1]、辻井 農亜[4]、高橋 努[1,2]
[1] 富山大学　学術研究部医学系　神経精神医学講座
[2] 富山大学　アイドリング脳科学研究センター
[3] 富山大学　学術研究部教育研究推進系　保健管理センター
[4] 富山大学附属病院　こどものこころと発達診療学講座

SS4-2　ミスマッチ陰性電位を用いた統合失調症の脳予測性障害の解明：
ヒトからモデル動物へのトランスレーショナル研究

切原 賢治[1,2]、塩田 怜士[2]、岸上 泰己[1,2]、越山 太輔[2]、笠井 清登[2]
[1] 東京大学　多様性包摂共創センター
[2] 東京大学　附属病院　精神神経科

SS4-3　What Do Omission Responses Tell Us About Auditory Prediction? From MMN to Single Neurons

Yaron Amit[1]、Chao Zenas C.[1]、Hirokazu Takahashi[1,2]、Tomoyo Isoguchi Shiramatsu[2]
[1] The University of Tokyo International Research Center for Neurointelligence (WPI-IRCN), UTIAS
[2] The University of Tokyo　Department of Mechano-Informatics, Graduate School of Information Science and Technology

SS4-4　夜勤・交代制勤務は持続長変化ミスマッチ陰性電位に反映される自動的な聴覚認知に影響しない

菅野 和子[1]、星野 大[1]、森 湧平[1]、高橋 雄一[1]、錫谷 研[1]、志賀 哲也[1]、各務 竹康[2]、
板垣 俊太郎[1]、矢部 博興[1,3]、三浦 至[1]
[1] 福島県立医科大学　医学部　神経精神医学講座
[2] 福島県立医科大学　医学部　衛生学・予防医学講座
[3] 福島県立医科大学　こころと脳の医学講座

## SS5　サテライトシンポジウム５　第 37 回小児脳機能研究会　発達性てんかん性脳症の脳波解析

**11 月 12 日（木）　17:40 ～ 19:40（第 5 会場）**

座長：岡西 徹（鳥取大学医学部 脳神経医科学講座 脳神経小児科学分野）
座長：夏目 淳（名古屋大学大学院医学系研究科 障害児（者）医療学寄附講座）

SS5　座長あいさつ　発達性てんかん性脳症の脳波解析

岡西 徹[1]、夏目 淳[2]
[1] 鳥取大学医学部 脳神経医科学講座脳神経小児科学分野
[2] 名古屋大学大学院医学系研究科障害児（者）医療学寄附講座

SS5-1　乳児てんかん性スパズム症候群の頭皮脳波解析―何がわかっていて、何がまだわかっていないのか―

金井 創太郎[1]、太田 健人[1]、大栗 聖由[2]、岡西 徹[1]、前垣 義弘[1]
[1] 鳥取大学医学部附属病院　脳神経小児科
[2] 香川県立保健医療大学　保健医療学部　臨床検査学科

SS5-2　てんかん性スパズムの頭蓋内脳波からみえる病態生理：視床皮質ネットワークを中心に

代田 惇朗[1]、菊池 健二郎[1]、成相 宏樹[2]
[1] 埼玉県立小児医療センター　神経科
[2] カルフォルニア大学ロサンゼルス校、デヴィッドゲフィン医学部小児科

SS5-3　発達性てんかん性脳症における脳波表現型の多様性と定量的脳波解析：DEE-SWAS および Lennox-Gastaut 症候群を中心に

柴田 敬
岡山大学病院　小児神経科

SS5-4　発達性てんかん性脳症の脳波と AI 解析

鈴井 良輔[1]、夏目 淳[1,2]、藤原 幸一[3,4,5]
[1] 名古屋大学大学院医学系研究科　小児科学
[2] 名古屋大学大学院医学系研究科　障害児（者）医療学寄附講座
[3] 名古屋大学工学部研究科　物質プロセス学
[4] 北海道大学　電子科学研究所
[5] 奈良先端科学技術大学院大学 メディルクス研究センター

## SS6　サテライトシンポジウム 6　臨床神経生理学の視点から考える睡眠呼吸障害診療

**11 月 12 日（木）　17:40 ～ 19:40（第 6 会場）**

座長：野村 哲志（のむらニューロスリープクリニック）
座長：立花 直子（関西電力病院 脳神経内科・睡眠関連疾患センター）
共催：株式会社フィリップス・ジャパン

SS6-1　脳波なくして PSG なし！ー睡眠医学における脳波の意義ー

川口 典彦
国立病院機構　静岡てんかん・神経医療センター

SS6-2　閉塞性睡眠時無呼吸（OSA）病態理解の変遷と CPAP 治療

三原 丈直[1,2]
[1] 関西電力病院 睡眠関連疾患センター
[2] 関西電力医学研究所 睡眠医学センター

SS6-3　午睡 CPAP titration ーリアルタイムで脳波が変わる！

立花 直子[1,2]
[1] 関西電力病院 睡眠関連疾患センター
[2] 関西電力医学研究所 睡眠医学センター

SS6-4　SAS、CPAP 治療は脳にどのような影響を与えるか

野村 哲志
のむらニューロスリープクリニック

## SS7　サテライトシンポジウム 7　DBS のハンズオン

**11 月 12 日（木）　17:40 ～ 19:40（第 7 会場）**

座長：市川 忠（埼玉県総合リハビリテーションセンター）
共催：アボットジャパン合同会社 / 日本メドトロニック株式会社 /
ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

SS7-1　Adaptive DBS の基礎

下 泰司
順天堂大学練馬病院

SS7-2　画像支援による DBS プログラミングの実際
― Vercise Neural Navigator 5 による画像支援プログラミング

木村 活生[1,3]、安部 克哉[1]、草間 香里[1]、高山 裕太郎[2]、東島 威史[2]、上田 直久[1]、土井 宏[3]
[1] 横浜市立大学　附属市民総合医療センター　脳神経内科
[2] 横浜市立大学　附属市民総合医療センター　脳神経外科
[3] 横浜市立大学　大学院　医学研究科　神経内科学・脳卒中医学

SS7-3　これから始める DBS プログラミング：Abbott DBS システムの特徴と実践

樽野 陽亮、森嶋 悠人、上野 祐司
山梨大学大学院　総合研究部　医学域　神経内科学講座

## HO1　ハンズオンセミナー 1　神経生理検査よろづ相談ー検査機器に触れてみようー

**11 月 12 日（木）　9:00 ～ 10:30（第 7 会場）**

講師：髙橋 修（東京都リハビリテーション病院 検査科）
石郷 景子（Gifu Sleeping Labo）
木崎 直人（杏林大学付属病院 臨床検査部生理検査室）
共催：ガデリウス・メディカル株式会社 / 日本光電工業株式会社

## HO2　ハンズオンセミナー 2　神経筋エコーハンズオン

**11 月 12 日（木）　10:10 ～ 12:10（第 8 会場）**

インストラクター：野寺 裕之（天理よろづ相談所病院 脳神経内科）
髙松 直子（徳島大学病院 脳神経内科）

神経筋エコーハンズオン　ステーション 1
講師：越智 一秀（県立広島病院 脳神経内科）
杉本 太路（広島大学大学院医系科学研究科 脳神経内科学）
廣中 明美（広島大学 医系科学研究科　脳神経内科学）

神経筋エコーハンズオン　ステーション 2
講師：塚本 浩（けんせいクリニック）
渡辺 大祐（国立病院機構箱根病院 脳神経内科）

神経筋エコーハンズオン　ステーション 3
講師：辻 有希子（京都府立医科大学大学院 医学研究科 脳神経内科学）
北大路 隆正（京都府立医科大学 大学院医学研究科　脳神経内科学）

神経筋エコーハンズオン　ステーション 4
講師：濱口 浩敏（北播磨総合医療センター 脳神経内科）
野田 佳克（神戸大学大学院医学系研究科 内科学講座　脳神経内科学分野）
栗原 由佳（湘南東部総合病院 診療部リハビリテーション科）

神経筋エコーハンズオン　ステーション 5
講師：関口 縁（JR 東京総合病院 脳神経内科）
北國 圭一（帝京大学 脳神経内科学講座）
原 由紀則（東京都立広尾病院 整形外科）

神経筋エコーハンズオン　ステーション 6

講師：福島 功士（和歌山生協病院 内科）
山﨑 博輝（徳島大学 脳神経内科）
木村 友彦（東京大学医学部附属病院 脳神経内科）

共催：キヤノンメディカルシステムズ株式会社 / GE ヘルスケア株式会社 / 富士フイルムメディカル株式会社

## HO3　ハンズオンセミナー 3　VNS コース - SenTiva を理解し使いこなす -

**11 月 12 日（木）　15:50 ～ 17:20（第 8 会場）**

VNS 刺激調整の基本

講師：赤松 直樹（国際医療福祉大学医学部 脳神経内科）
コーディネーター：原 恵子（横浜こころと脳波・てんかんのクリニック）

VNS 手術から調整まで ～安全に最大効果を引き出すために～

講師：稲次 基希（東京科学大学 脳神経外科）
コーディネーター：山本 貴道（聖隷三方原病院 脳神経外科）

共催：リヴァノヴァ株式会社

## HO4　ハンズオンセミナー 4　術中モニタリングのチームを作る

**11 月 13 日（金）　10:10 ～ 11:50（第 8 会場）**

座長：遠藤 俊毅（東北医科薬科大学 脳神経外科）
演者：鷺谷 万葉（東北医科薬科大学病院 臨床工学部）
貴島 晴彦（大阪大学医学部附属病院 脳神経外科）
松岡 龍太（奈良県立医科大学附属病院 脳神経外科）
宮林 知誉（奈良県立医科大学附属病院 中央臨床検査部）
池垣 友康（兵庫医科大学病院 麻酔科）
多和 大樹（兵庫医科大学病院 臨床工学部）
大西 巧真（岡山大学病院　医療技術部 検査部門）
杉山 邦夫（東邦大学医療センター大森病院 臨床生理機能検査室）
井澤 和美（関西医科大学附属病院 整形外科）
松下 隆史（西神戸医療センター 臨床検査技術部）
横塚 恵理子（聖マリアンナ医科大学病院 臨床工学技術部）

共催：ガデリウス・メディカル株式会社

## HO5　ハンズオンセミナー 5　TMS

**11 月 13 日（金）　13:10 ～ 14:40（第 8 会場）**

座長：村上 丈伸（鳥取大学医学部 脳神経内科）
演者：代田 悠一郎（東京大学医学部附属病院 検査部）
清水 崇宏（東京都立神経病院脳神経内科）

共催：株式会社ミユキ技研

## HO6　ハンズオンセミナー 6　痙縮のトータルマネージメント（ITB）

**11 月 13 日（金）　15:00 ～ 16:30（第 7 会場）**

座長：内山 卓也（近畿大学医学部 脳神経外科）
講師：谷 直樹（大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科）
松浦 慶太（三重大学医学部附属病院 脳神経内科）
齋藤 健（産業医科大学 医学部　脳神経外科学）

共催：第一三共株式会社

## HO7　ハンズオンセミナー 7　MSLT を通じて PSG の解析を学ぼう

**11 月 14 日（土）　10:20 ～ 12:20（第 8 会場）**

座長：小栗 卓也（公立陶生病院 脳神経内科）
コーディネーター：立花 直子（関西電力病院 睡眠関連疾患センター）
ミニレクチャー：赤堀 真富果（奈良県立医科大学附属病院 睡眠医療・呼吸管理センター）
奥谷 一真（関西電力病院 検査部 / 関西電力医学研究所 睡眠医学センター）
紀戸 恵介（京都大学医学部附属病院 脳神経内科 / 関西電力医学研究所 睡眠医学センター）
大倉 睦美（朝日大学歯学部 総合医科学講座内科学）
実習担当者：小栗 卓也（公立陶生病院 脳神経内科）
大倉 睦美（朝日大学歯学部 総合医科学講座内科学）
河合 真（スタンフォード大学 精神科睡眠医学部門）
杉田 尚子（京都医療センター 精神科）
村木 久恵（朝日大学病院検査部 睡眠医療センター）
赤堀 真富果（奈良県立医科大学附属病院 睡眠医療・呼吸管理センター）
紀戸 恵介（京都大学医学部附属病院 脳神経内科 / 関西電力医学研究所 睡眠医学センター）
奥谷 一真（関西電力病院 検査部 / 関西電力医学研究所 睡眠医学センター）

共催：一般社団法人日本臨床睡眠医学会 / 日本光電工業株式会社

## LS1　ランチョンセミナー 1　免疫性ニューロパチーの現在地－病態理解の深化と治療最適化－

**11 月 12 日（木）　12:20 ～ 13:20（第 1 会場）**

座長：畑中 裕己（帝京大学医学部 脳神経内科学講座）

LS1-1　GBS・MFS をアップデートする　－病態と治療の新知見－

水地 智基
千葉大学大学院医学研究院 脳神経内科学

LS1-2　免疫性ニューロパチーの多様性　－ CIDP・MMN の病態理解と治療最適化－

深見 祐樹
名古屋大学糖鎖生命コア研究所／名古屋大学大学院医学系研究科 神経内科学

共催：武田薬品工業株式会社

## LS2　ランチョンセミナー 2

**11 月 12 日（木）　12:20 ～ 13:20（第 2 会場）**

座長：神 一敬（東北大学大学院医学系研究科 高次脳機能学分野）

LS2　てんかんと睡眠－日常診療で何に着目するか－

向野 隆彦
九州大学大学院医学研究院　神経内科学教室

共催：ユーシービージャパン株式会社 メディカルアフェアーズ本部

## LS3　ランチョンセミナー 3

**11 月 12 日（木）　12:20 ～ 13:20（第 4 会場）**

座長：松本 理器（京都大学大学院医学研究科 臨床神経学）

LS3　Cenobamate が切り拓くてんかん治療

赤松 直樹
国際医療福祉大学医学部 脳神経内科

共催：小野薬品工業株式会社

## LS4　ランチョンセミナー 4　脊椎脊髄手術における術中脊髄モニタリング

**11 月 12 日（木）　12:20 ～ 13:20（第 5 会場）**

座長：川端 茂徳（東京科学大学 先端技術医療応用学講座）

LS4-1　脊椎疾患に併用する Tc-MEP を中心とするマルチモダリティ神経モニタリング：波形低下時の考え方と対処法

重松 英樹
奈良県立医科大学 整形外科学

LS4-2　臨床における術中脊髄モニタリングの現状と未来

吉田 剛
浜松医療センター 整形外科

共催：日本メドトロニック株式会社

## LS5　ランチョンセミナー 5

**11 月 13 日（金）　12:00 ～ 13:00（第 1 会場）**

座長：夏目 淳（名古屋大学大学院医学系研究科小児科学 /
成長発達医学 障害児（者）医療学寄附講座）

LS5　小児期発症薬剤抵抗性てんかん患者の成人期における治療戦略

神 一敬
東北大学大学院医学系研究科 高次脳機能学分野

共催：ヴィアトリス製薬合同会社

## LS6　ランチョンセミナー６

**11 月 13 日（金）　12:00 ～ 13:00（第 2 会場）**

座長：赤松 直樹（国際医療福祉大学医学部 脳神経内科学）

LS6　てんかん薬物治療におけるペランパネルの臨床的位置付け

金村 英秋
東邦大学医学部 小児科学講座（佐倉）

共催：エーザイ株式会社

## LS7　ランチョンセミナー７　CIDP の最適治療を考える

**11 月 13 日（金）　12:00 ～ 13:00（第 4 会場）**

座長：野寺 裕之（天理よろづ相談所病院 脳神経内科 神経筋疾患センター）

LS7-1　患者ニーズに応える CIDP 診療とヒフデュラ使用経験

廣瀬　文吾
札幌医科大学医学部 内科学講座 神経内科学分野

LS7-2　CIDP における伝導障害と形態異常

國分 則人
獨協医科大学　脳神経内科

共催：アルジェニクスジャパン株式会社

## LS8　ランチョンセミナー８

**11 月 14 日（土）　12:30 ～ 13:30（第 2 会場）**

座長：山﨑 亮（愛媛大学大学院医学系研究科 脳神経内科・老年医学講座）

LS8　分子標的薬時代に考えるこれからの MG 治療

櫻井 謙三
聖マリアンナ医科大学 脳神経内科

共催：アレクシオンファーマ合同会社

## LS9　ランチョンセミナー９

**11 月 14 日（土）　12:30 ～ 13:30（第 3 会場）**

座長：畑中 裕己（帝京大学医学部 脳神経内科）

LS9　gMG 治療のこれからの期待　～アイマービーの特性と使い方～

松井 尚子
徳島大学大学院　医歯薬学研究部 臨床神経科学分野

共催：Johnson & Johnson ヤンセンファーマ株式会社

## LS10　ランチョンセミナー 10

**11 月 14 日（土）　12:30 ～ 13:30（第 4 会場）**

座長：神 一敬（東北大学大学院医学系研究科 高次脳機能学分野）

LS10　てんかん症候群の脳波を読む - 特徴的所見と薬物療法の実際 -

赤松 直樹

国際医療福祉大学医学部 脳神経内科

共催：日本新薬株式会社

## 一般演題（口演）1　眼球運動

**11 月 12 日（木）　10:40 ～ 11:20（第 6 会場）**

座長：城倉 健（横浜市立脳卒中・神経脊椎センター 脳神経内科）

O1-01　中枢性頭位眼振患者における前庭眼反射

○城倉 健[1]、城野 誉士[1]、高橋 幸治[2]、田中 理[2]

[1] 横浜市立脳卒中・神経脊椎センター　脳神経内科、[2] 横浜市立脳卒中・神経脊椎センター　臨床検査部

O1-02　視運動性刺激が追従性眼球運動に与える影響：前庭神経核反応性の左右差

○城野 誉士[1]、高橋 幸治[2]、城倉 健[1,2]

[1] 横浜市立脳卒中・神経脊椎センター　脳神経内科、[2] 横浜市立脳卒中・神経脊椎センター　臨床検査部

O1-03　Premature saccade における進行方向の経時的変化

○徳重 真一[1,2]、松田 俊一[2,3]、寺田 さとみ[2,4]、濱田 雅[2]、宇川 義一[5,6]、辻 省次[2,7]、寺尾 安生[2,4]

[1] 杏林大学　脳神経内科、[2] 東京大学　脳神経内科、[3] 国立国際医療センター　脳神経内科、[4] 杏林大学　病態生理学、[5] 福島県立医科大学　システム神経科学、[6]NHO 福島病院　神経内科、[7] 国際医療福祉大学　ゲノム医学研究所

O1-04　斜め方向 saccade の運動特性

○高橋 幸治[1]、城野 誉士[2]、横山 貴子[3]、城倉　健[1,2]

[1] 横浜市立脳卒中・神経脊椎センター　臨床検査部、[2] 横浜市立脳卒中・神経脊椎センター　脳神経内科、[3] 横浜市立脳卒中・神経脊椎センター　臨床研究部

O1-05　瞬目反射の A-delta 線維刺激によるプレパルス抑制の臨床応用について

○藤田 雄輝[1]、山羽 亜美[1]、葛西 彩理[1]、塚本 実奈子[1]、中山 享之[1]、藤田 貢平[2]、乾 幸二[3]、牛田 享宏[4]、西原 真理[4]

[1] 愛知医科大学病院　中央臨床検査部、[2] 愛知医科大学　医学部　精神学講座、[3] 愛知県異様療育総合センター　発達障害研究所　障害システム研究部門、[4] 愛知医科大学　医学部　疼痛医学講座